

# 宮城県ひとり親世帯等実態調査

## 【対象世帯：寡婦世帯】

この調査は、県内にお住まいの母子世帯、父子世帯、寡婦世帯並びに養育者世帯の皆様から、生活状況や悩み、ご意見、ご要望などを伺い、県のひとり親家庭等自立促進計画の策定及びひとり親家庭福祉施策推進の参考とするために実施するものです。

ご回答いただきました内容については、個人が特定されないよう統計的に処理し、結果を公表いたします。また、県が収集した情報及び調査票等は厳重に保管又は適切に処分し、ひとり親家庭等自立促進計画の策定及びひとり親家庭福祉施策推進の参考にさせていただく以外の目的に利用されることはありません。

### ご記入にあたってのお願い

- この調査票は、寡婦の方を対象としています。
- ここでいう寡婦とは、かつて母子世帯（配偶者がいない女子と、その女子に扶養されている19歳以下の児童がいる世帯）で、扶養していたお子さんがすべて20歳以上になられた方としています。
- 調査事項は、**令和5年12月1日現在**でご記入ください。
- この調査は無記名ですので、調査票や封筒にお名前やご住所を書く必要はありません。
- この調査の依頼にあたっては、住民基本台帳等を基に無作為抽出しておりますため、この調査票が万一寡婦世帯ではないご家庭に届きました場合には、謹んでお詫び申し上げます。その場合には、お手数ですが、そのままご返送ください。

◎ あなたの世帯の状況について、矢印にしたがってあてはまるもの1つに○をつけてください。

(1) あなたの年齢は、令和5年12月1日現在、65歳未満に該当しますか	1. はい	2. いいえ	いいえ →
	はい ↓		
(2) 現在、配偶者（夫）がいますか	1. いない	2. いる	いる →
	いない ↓		
(3) かつて、母子世帯でしたか	1. はい	2. いいえ	いいえ →
	はい ↓		
(4) 一番年下の子の年齢は、令和5年12月1日現在、20歳以上になりましたか	1. 20歳以上になった	2. 20歳未満である	→
	↓		
	次頁にお進みください		

ありがとうございました。

ここで調査終了です。

**調査票は同封の返信用封筒（切手不要）でそのままご返送下さい。**

6 これより先のご回答は、「①スマートフォンやパソコンを用いて、インターネットから回答」、  
「②本調査票に続けてご記入いただき、専用の返信用封筒に入れて投函（切手不要）」のいずれかの方法で、お願いいたします。

7 インターネットから回答いただく場合には、下記のURLを入力、又はQRコードを読み取り、  
回答フォーム（みやぎ電子申請サービス）にアクセスし回答してください。なお、回答は一人1  
回限りです。

●URL：<https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi2/uketsuke/form.do?id=1701089353044>

●QRコード：



8 本調査票にご記入いただき回答いただく場合には、黒の鉛筆又はボールペンをご使用ください。  
訂正する場合には2本線で消し、改めてご記入ください。

9 なお、本調査に関して、ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

問い合わせ先：宮城県保健福祉部子ども・家庭支援課 助成支援班  
(電話：022-211-2532)

質問1 あなたの生年月を記入してください。

1. 昭和	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月
2. 平成	<input type="text"/>		<input type="text"/>	

質問2 現在同居している家族は何人ですか。

[該当する番号すべてに○をつけ、それぞれ人数を( )に記入してください。]

1. 父母 ( )人	4. 兄弟姉妹 ( )人	7. 一人暮らし
2. 祖父母 ( )人	5. 孫 ( )人	8. その他 ( )人
3. 子ども ( )人	6. 子の配偶者( )人	

質問3 配偶者がいないのはどのような理由からですか。[該当する番号1つに○をつけてください。]

1. 病死	4. 離婚	7. 配偶者の心身障害
2. 災害、事故死	5. 未婚の母	8. 家出、行方不明
3. その他死亡	6. 遺棄	9. その他 ( )

質問4 配偶者がいなくなられた時期を記入ください。

1. 平成	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月
2. 令和	<input type="text"/>		<input type="text"/>	

質問5 あなたの勤労形態は何ですか。[該当する番号1つに○をつけてください。]

1. 自営業	6. 内職
2. 常時雇用者(正規の職員・従業員)	7. 家事手伝い(家族従事者)
3. 臨時雇用者(パートを含む)	8. その他 ( )
4. 労働者派遣事業所の派遣社員	9. 無職
5. 会社などの役員	

-----> 質問9へ進んでください。

【質問6～8は、質問5で1～8(「9. 無職」を除く)とお答えの方にうかがいます。】

質問6 あなたの現在の仕事の内容は何ですか。[該当する番号1つに○をつけてください。]

1. 専門的職業(医師、看護師、保健師・保育士・教員など資格を有するもの)
2. 管理的職業(会社や団体の役員など)
3. 事務(一般事務のほか、外勤事務を含む)
4. 販売(商品の販売、店員、セールスなど)
5. 運輸・通信(職業運転士・同助手、荷役など運輸従事者、通信従事者)
6. 農業、林業、漁業
7. 技能職(製造、加工、組立、建設、修理などの従事者)
8. サービス業(飲食店、理容・美容店など接客やサービス業従事者)
9. 清掃・包装等従事者
10. その他 ( )

質問7 あなたの勤務先の本社、支社、工場などを含めた企業全体の規模はどれくらいですか。

[該当する番号1つに○をつけてください。]

1. 1～5人	4. 100～299人	7. その他 ( )
2. 6～29人	5. 300～999人	
3. 30～99人	6. 1,000人以上または官公庁	

質問8 あなたは、今の仕事をどのような方法で探しましたか。[該当する番号1つに○をつけてください。]

1. 公共職業安定所（ハローワーク）の紹介	6. 企業の募集広告
2. ひとり親家庭支援員などの紹介	7. 新聞・チラシ、雑誌などの求人広告
3. 知人・友人などの紹介	8. インターネット
4. 家族や親族の紹介	9. 探す必要はなかった
5. 学校からの紹介	10. その他 ( )

【質問9は、質問5で「9. 無職」とお答えの方に向かいます。】

質問9 あなたが仕事に就かない(就けない)主な理由は何ですか。[該当する番号1つに○をつけてください。]

1. 自分が病弱	6. 高齢のため
2. 子どもの世話、病気	7. 就職のための技能、技術習得中
3. 他の家族の世話や介護	8. 意欲がわからない
4. 適職がない、勤務条件が合わない	9. その他 ( )
5. 働く必要がない	10. 現在求職中である

質問10 あなたの世帯の令和4年の年間収入（税金等控除前）はどの位ですか（ボーナス、児童扶養手当、年金、養育費、仕送り等臨時収入を含む全世帯員の合計額）。[金額を記入してください。]

約	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	万円
---	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----

質問11 あなたの令和4年の年間収入（税金等控除前）はどの位ですか（ボーナス、児童扶養手当、年金、養育費、仕送り等臨時収入を含む合計額）。[金額を記入してください。]

約	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	万円
---	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----

質問12 あなたの令和4年の年間就労収入（税金等控除前）はどの位ですか（ボーナス等を含む合計額）。[金額を記入してください。]

約	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	万円
---	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----

質問 13 あなたの現在の社会保険の加入の状況は、どのようになっていますか。

[該当する番号 1つに〇をつけてください。]

ア 雇用保険

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 加入している | 2. 加入していない |
|-----------|------------|

イ 健康保険

- |                                   |            |
|-----------------------------------|------------|
| 1. 被用者保険（協会けんぽ、組合健保、共済組合等）に加入している | 3. その他（ ）  |
| 2. 国民健康保険に加入している                  | 4. 加入していない |

ウ 公的年金

- |                 |            |
|-----------------|------------|
| 1. 被用者年金に加入している | 3. 加入していない |
| 2. 国民年金に加入している  |            |

質問 14 あなたは現在、生活保護を受給していますか。[該当する番号 1つに〇をつけてください。]

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 受給している | 2. 受給していない |
|-----------|------------|

質問 15 あなたは現在、公的年金を受給していますか。[該当する番号 1つに〇をつけてください。]

- |                |                |
|----------------|----------------|
| 1. 遺族年金を受給している | 3. 老齢年金を受給している |
| 2. 障害年金を受給している | 4. 受給していない     |

【質問 16 は、質問 15 で「1. 2. 3受給している」とお答えの方にはうかがいます。】

質問 16 あなたの年金月額は何くらいですか。[該当する番号 1つに〇をつけてください。]

- |             |              |           |
|-------------|--------------|-----------|
| 1. 5万円未満    | 3. 10～15万円未満 | 5. 20万円以上 |
| 2. 5～10万円未満 | 4. 15～20万円未満 |           |

質問 17 東日本大震災後、世帯の年間収入は変化がありましたか。[該当する番号 1つに〇をつけてください。]

- |          |                          |
|----------|--------------------------|
| 1. 増えた   | 3. 減った(震災前の2/3程度まで)      |
| 2. 変わらない | 4. 大きく減った(震災前の2/3未満になった) |
|          | 5. 全くなかった                |

【質問 18 は、質問 17 で「3. 4. 減った、5. 全くなかった」とお答えの方にはうかがいます。】

質問 18 世帯収入が減った(全くなかった)主な理由は何ですか。[該当する番号 1つに〇をつけてください。]

- |                     |                          |
|---------------------|--------------------------|
| 1. 自分が失業した。         | 4. 働いていた家族が死亡・失業・減収となった。 |
| 2. 自分の仕事が変わった。      | 5. その他（ ）                |
| 3. 仕事は変わらないが収入が減った。 |                          |

質問 19 震災前の住居の状況について教えてください。[該当する番号 1 つに○をつけてください。]

1. 持ち家（分譲マンションを含む）	5. 間借り
2. 父母等の家に同居	6. 会社の社宅等
3. 借家（民間の借家・アパート・賃貸マンション）	7. 母子生活支援施設
4. 公営・公社・公団の賃貸住宅	8. その他（                      ）

質問 20 東日本大震災前の住居は、被害がありましたか。[該当する番号 1 つに○をつけてください。]

1. 全壊・大規模半壊	2. 半壊	3. 一部損壊	4. 被害なし
-------------	-------	---------	---------

質問 21 東日本大震災の前と後では震災を理由として住居が異なりますか

[該当する番号 1 つに○をつけてください。]

1. 震災前と同じ	2. 震災前と異なる
-----------	------------



【質問 22 は、質問 21 で「2. 震災前と異なる」とお答えの方に向かいます。】

質問 22 あなたの東日本大震災後の住居の状況について教えてください。

[該当する番号 1 つに○をつけてください。]

1. 持ち家を再建・購入した	6. 公営・公社・公団の賃貸住宅
2. 仮設住宅・みなし仮設住宅	7. 間借り
3. 災害公営住宅	8. 会社の社宅等
4. 父母や親族等の家に同居	9. 母子生活支援施設
5. 借家（民間の借家・アパート・賃貸マンション）	10. その他（                      ）

質問 23 現在あなたが困っていること悩んでいることは何ですか。

[該当する番号 2 つ以内に○をつけてください。]

1. 生活費	5. 健康	9. 老後のこと
2. 仕事	6. 親族の健康・介護	10. その他（                      ）
3. 住居	7. 相談相手	11. 特にない
4. 家事	8. 結婚	

質問 24 あなたには相談相手がありますか。[該当する番号 1 つに ○ をつけてください。]

1. いる	2. 相談相手が欲しい	3. 相談相手は必要がない
-------	-------------	---------------

【質問 25 は、質問 24 で「1. いる」とお答えの方にかがいます。】

質問 25 心配ごと等の相談は誰（どこ）にしていますか。[該当する番号 2 つ以内に ○ をつけてください。]

1. 民生委員・児童委員	7. 市町村
2. ひとり親家庭支援員	8. 家族・親族
3. 県母子・父子福祉センター	9. 友人・知人
4. 母子父子寡婦福祉団体・ひとり親家庭支援団体	10. NPO 法人
5. 県保健福祉事務所	11. 任意団体
6. 児童相談所	12. その他（                      ）

質問 26 あなたが希望する福祉制度は何ですか。[該当する番号 3 つ以内に ○ をつけてください。]

1. 公的年金の増額	9. 就職相談・斡旋、職業訓練等
2. 児童扶養手当の増額	10. 優先雇用
3. 生活保護費の増額	11. 技能・資格取得のための援助の充実
4. 母子父子寡婦福祉資金貸付金制度の充実	12. 保育制度・留守家庭児童に対する事業の充実
5. 4. 以外の貸付金制度の充実	13. 学習支援
6. 母子・父子家庭等医療費助成制度の充実	14. その他（                      ）
7. 減税	15. 希望する制度はない
8. 公営住宅の優先入居	

【質問 27 は、質問 26 の「4. 母子父子寡婦福祉資金貸付金制度の充実」とお答えの方にかがいます。】

質問 27 母子父子寡婦福祉資金貸付金制度の充実を希望する理由は何ですか。

[該当する番号 1 つに ○ をつけてください。]

1. 貸付金額が低い	3. 貸付条件が悪い（償還期限、利率等）	5. 保証人がいない
2. 貸付金の種類が少ない	4. 借入手続きがわずらわしい	6. その他（                      ）

質問 28 今までお答えいただいたことも含め、毎日生活するうえでの悩みや問題点、また、県や市町村に望むことなどがありましたら自由にご記入ください。

質問 29 東日本大震災発災当時、あなたはどこで暮らしていましたか。

[該当する番号 1 つに ○ をつけてください。]

- |                 |
|-----------------|
| 1. 宮城県          |
| 2. 岩手県          |
| 3. 福島県          |
| 4. 1～3以外（海外も含む） |

【質問30～32は、質問29で「1. 宮城県、2. 岩手県、3. 福島県」とお答えの方にかがいます。】

質問 30 あなたの当時の年代を教えてください。[該当する番号 1 つに ○ をつけてください。]

- |                  |                     |
|------------------|---------------------|
| 1. 発災当時、30代以上だった | 6. 発災当時、小学校5・6年生だった |
| 2. 発災当時、20代だった   | 7. 発災当時、小学校3・4年生だった |
| 3. 発災当時、20歳未満だった | 8. 発災当時、小学校1・2年生だった |
| 4. 発災当時、高校生だった   | 9. 未就学児だった          |
| 5. 発災当時、中学生だった   |                     |

質問 31 東日本大震災発災後、震災に起因する住居についてあてはまるものを選んでください。

[該当する番号 す べてに ○ をつけてください。]

- |                   |                                  |
|-------------------|----------------------------------|
| 1. 家屋が全壊した        | 7. 仮設住宅への転居を含めて、引っ越しを1回経験した      |
| 2. 家屋が大規模半壊した     | 8. 仮設住宅への転居を含めて、引っ越しを2回経験した      |
| 3. 家屋が半壊した        | 9. 仮設住宅への転居を含めて、引っ越しを3回経験した      |
| 4. 家屋が一部損壊した      | 10. 自宅が帰宅困難区域となったため、転居せざるを得なくなった |
| 5. 避難所で1年未満暮らしていた | 11. 上記の経験はない                     |
| 6. 避難所で1年以上暮らしていた |                                  |

質問 32 東日本大震災発災後、震災に起因する以下の経験についてあてはまるものを選んでください。

[該当する番号 す べてに ○ をつけてください。]

- |                      |  |
|----------------------|--|
| 1. 親やきょうだい、こどもが亡くなった | 7. 家族が身体的に大きな被害を受けた                    |
| 2. 「1」以外の親族が亡くなった    | 8. 家族が震災関連死した                          |
| 3. 両親が離婚した           | 9. パートナーから暴言や暴力等を受けた                   |
| 4. 私が仕事を失った          | 10. 東日本大震災発災後に開設された遊び場や学習支援の場をよく利用していた |
| 5. 家族が仕事を失った         | 11. 上記の経験はない                           |
| 6. 私自身が身体的に大きな被害を受けた |  |

アンケートは以上で終わりです。  
ご協力いただき、ありがとうございました。